

PTA活動紹介		高P連受付番号	5
PTA(学校)名	愛知県立猿投農林高等学校PTA		部門No. 2 ノンジャンル
活動テーマ	卒業式手作りコサージュ製作に向けて ①ブリザーブドフラワー加工作業 ②コサージュ講習会		
キーワード	コサージュ作り	卒業式にむけて	ブリザーブドフラワー加工作業
開催日	①令和4年8月2日(火)～30日(火)のうち7日間 ②11月10日(木)		
場所	愛知県立猿投農林高等学校 ①資料展示室 ②化学室		
時間	①15:00～16:30 ②11:30～12:50		
参加者	① 有志生徒4名と保護者の参加延べ人数は91名 ② 保護者20名(講師1名、補助3名、受講者16名)		
趣旨	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は新型コロナの影響で多くの学校行事が中止した。そんな卒業生のために保護者で手作りコサージュを作り、式を盛り上げようと実践した。 令和4年度もコサージュ作りを継続することが決まり、今年度はより多くの保護者の参加を募り、年間通して計画的に製作を進めることを目標にした。 		
活動ポイント	作製の意図を機会あるごとに保護者に伝える。多くの参加者が集まれるように配慮する。年間を通して計画的に活動を行い、参加者楽しめるようにする。		
主体委員会名・講師名等	PTA役員、PTAクラス委員		
1 概要	<p>令和3年度は新型コロナ感染拡大防止のために、多くの行事が中止、縮小を余儀なくされた。そんな卒業生のために保護者として何かできないかと考え、製作は始まった。卒業式での手作りコサージュは、生徒、保護者に好評であったため、令和4年度も継続が決まった。</p> <p>花材は、本校農業科の生徒が栽培しているマリーゴールドを利用する。コサージュは、ブリザーブドフラワー加工のため、製作過程に時間を要する。そのため、マリーゴールドが開花する夏休みより製作を始め。最終時の組付けには、ワイヤリングなどの技術を必要とするため、多くの人に基本技術を身に付けてもらう必要があり、そのため講習会を開催した。また、保管用のケース製作会の日程、参加者も決まり準備を進めている。参加機会を増やして、多くの人の手でコサージュ製作が進むように心がけている。</p>		
2 経過と予定	<p>①ブリザーブドフラワー加工作業 8月2日(火)～8月30日(火)のうち7日間実施した。 1サイクル:「水あげ&脱色」→「着色」→「乾燥」これを約1週間で実施する。 1サイクルで約60～80個のブリザーブドフラワーを加工する。合計300個以上作製中。有志生徒4名の参加もあった。保護者の参加は、延べ人数で91名に上った。</p> <p>②手作りコサージュ講習会 11月10日(木) 学校祭の公開日に約90分の時間で行った。16名の参加があった。 終わりに、参加者の方に2月に行うコサージュの組付け作業で講師役になってもらえるようお願いした。</p> <p>③手作りコサージュ用ケース製作会 11月28日(月)29日(火) 15名の参加予定あり。</p> <p>④手作りコサージュの組付け作業 2月末 今後日程と参加者の調整を行う。</p>		

3 活動の様子



令和3年度卒業式に卒業生に贈呈したコサージュと保管用ケース
プレザーの紺色をバックにコサージュのオレンジ色がとても映えました。



①ブリザーブドフラワー加工作業・・・暑い中での作業で大変でしたが、有志生徒の参加で和みました。鮮やかに染まるマリーゴールドを見て、参加者のみなさんもワクワクして



②手作りコサージュ講習会・・・みなさん真剣な表情で取り組まれていたのが印象的でした。時間の制約を受ける中でしたが、とても美しいコサージュができあがりました。

4 まとめ

令和3年度は、少数の方の熱い思いが原動力でコサージュづくりが進みました。今年度は、一部の人にかかる負担を軽減するため、より多くの方の参加でコサージュ作りが進められています。新しい方の参加で、保護者間の親睦も深まっています。また、より多くの参加者の実現で、コサージュにはより多くの方の思いが込められていくようです。
卒業生にこの思いが伝わることを願っています。